

●ウェブサイト「HOKKAIDO SAPPORO NOW」の開設について

札幌市では、ことし3月に発生した東日本大震災や福島第一原子力発電所の事故に伴う風評の払拭（ふっしょく）を狙いとして、外国人の目から今の札幌を伝えるウェブサイト「HOKKAIDO SAPPORO NOW」（ホッカイドウ・サッポロ・ナウ）を開設します。

このウェブサイトでは、アジアをはじめとした海外の方々に対して、北海道・札幌の安全性を、外国人の視点から多言語で分かりやすく伝えるとともに、北海道・札幌の魅力を発信していきます。

このサイトを通じて再び多くの海外の方々が北海道・札幌に関心を寄せ、道産品の消費拡大と観光客の増加につながっていくことを期待しています。

1 ウェブサイトの名称

HOKKAIDO SAPPORO NOW (URL <http://www.sapporo-now.com>)

※ 外国人の目から今の札幌を伝えることを簡潔に表した名称およびアドレスです。

2 開設日時

平成 23 年 7 月 12 日（火）午前 10 時

3 対応言語

日本語・英語・中国語（簡体字・繁体字）・ハンゲル

※ 一部のコンテンツを除く。なお、問い合わせは、日本語および英語での受け付けとなります。

4 ウェブサイトに掲載する主な情報

今の札幌を分かりやすく、よりリアルに伝えるため、映像を主なコンテンツとして 3 部構成で提供します。コンテンツは毎月更新する予定です。

(1) 外国人の目から今の札幌を伝えるコンテンツ（Sapporo Real Voice）

市内在住の外国人による札幌の食と観光の魅力の体験レポートや、普段札幌で安全に生活している様子などを動画で配信する。開設時は、定山溪温泉や札幌市中央卸売場外市場等についてのレポートを配信。

(2) 札幌の放射能の状況を伝えるコンテンツ（Radiation in Sapporo）

- ① 北海道立衛生研究所が測定した空間放射線量率に基づくグラフ
- ② 北海道大学の研究者へのインタビュー（動画）
- ③ 市内在住のオーストラリア人による、安全性についてのレポート（動画）

(3) 外国人が母国に向けて思い思いのメッセージを送るコンテンツ（Other Voices）

市内在住または札幌を訪れた外国人からの、札幌の安全性を母国に伝えるメッセージを動画で配信。

(4) その他

東日本大震災後の復興プロモーションや北海道経済・観光、放射能に関連するサイト等へのリンク集を設けます。

5 企画・制作方法、今後の運営など

民間のアイデアを活用するために市内事業者を対象に企画案を募集し、外部識者も含めた審査委員会で選定された企画に基づき制作。外国人にとってより分かりやすい情報発信ができるよう、外国人からのアドバイスも参考にしました。

今後は、利用者からの意見も取り入れながらコンテンツの充実を図っていくとともに、道産品の輸出関連業者や観光関連業者等へのPRや、Facebook（フェイスブック）等のソーシャルメディアを利用した口コミによる情報の波及などにより、海外の方々へこのサイトを周知していきます。

また、中国国内のアクセス性に配慮し、今後、中国国内のサーバーでもサイトを公開する予定です。

問い合わせ先

経済局産業振興部産業振興課 鈴木、渋谷

電話：211-2372